

# 広報

# いまり

市の人口	
2月1日現在	
総人口	66,494人
男	31,301人
女	35,193人
世帯数	15,451世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 ○毎月1日発行 定価1部5円 昭和43年3月1日 伊万里市役所秘書企画課発行 No. 167



## 広報こよみ

- 3日 伊万里市をつくる青年の集い  
東山代町駅伝大会
- 6日 文部省委嘱松浦町婦人学級
- 10日 農村体力づくり運動大会
- 11日 第1回定例市議会招集
- 15日 中学校卒業式
- 17日 波多津町公民館大会  
大川町婦人会総会
- 19日 小学校卒業式
- 21日 5町老人クラブ交換会
- 23日 小中学校修了式
- 24日 南波多町青年団総会
- 25日 山代町東分へき地巡回診療  
松浦町婦人会総会
- 26日 大川町東田代へき地巡回診療
- 27日 大坪町屋敷野へき地巡回診療
- 28日 大川内町市村大山へき地巡回  
診療
- 29日 波多津町木場へき地巡回診療
- 30日 二里町婦人会総会  
松浦町こどもクラブ大会

★つごうによって変更することがあります。

★あなたの町や部落で面白い話題があったら市役所秘書企画課広報統計係へお知らせください。

——りっぱな通学道路できる——

(大川内小前の通学道路で)

2月29日～3月13日 春の火災予防運動	3日 耳の日・家庭の日
1日～7日 緑の週間	7日 消防記念日
1日～15日 船舶火災予防強調旬間	20日 春分の日
1日～5月31日 春の防犯運動	25日 電気記念日

# 3月

# 伊万里湾 総合開発

# 本省の本格的調査始まる

## 調査費総額 2,300万円

伊万里湾総合開発のための昭和42年度の基礎調査が、通産省・建設省・運輸省・県・市の手によって1月23日から始まっています。今月末までに各省あわせて2,300万円の調査費を投入します。

### 河口湖放水路 予定地で12のボーリング

◇通産省産業立地課は、工業用水に関連する調査を行ないます。

放水路予定線にある瀬戸町早里や漁港などで6か所のボーリングを行ない地質を調査します。

河口湖を造る場合、果たして、1日30万トンの水がとれるか、有効貯水量はいくらか、河口湖の底のへどろの厚さはどのくらいかなどを調べるための地質調査も6か所のボーリングで行ないます。これに要する調査費は、250万円です。

### 河口湖と洪水関係を調査

◇建設省は、320万円で利水の面から調査します。

河口湖を造った場合、有田川や伊万里川が洪水とどんな関係にあるかを、排水・流量・潮位などの面から調査します。また、新たに河道を造らねばならぬか、内陸に停滞する水を排除する計画もたてねばならぬかどうかなども調査します。

◇運輸省は、420万円で、工場用地予定の海側の締切線、即ち、久原と

釘島を結ぶ海底を7か所ボーリングして、へどろの厚さはいくらか、敷地造成の経費はどのくらいになるかなどを調べます。波浪調査も運輸省が担当しています。

### 湾内の潮位・潮流も調査

◇佐賀県は、伊万里市や通産省産炭地振興課と協同で、1,400万円をかけ、次のような調査を行ないます。

▷牧島・浦の崎・放水路予定地の3地区の航空写真をとり、平面図を作成します。

▷浦の崎沖で 大型タンカー停泊地のボーリングを行ないます。

▷昨年から二里町作井手や上伊万里駅付近で観測している有田川・伊万里川の水位、伊万里湾の潮位・潮流も引き続き観測します。

▷京都大学は、通産省に設けてある河口湖調査委員会の委託を受けて伊万里湾河口湖建設における背後地の影響について調査します。

▷岩盤調査やボーリングなど、国が調査しない分野も補足調査します。国・県・市が一体となって、伊万里湾の総合開発調査にこれだけ力を



瀬戸町早里でのボーリング

入れているのは、佐賀県が、東部開発に対応して西北部の開発拠点として伊万里湾をとりあげ、その構想実現へ産業基盤を整備しようとしているためです。県が想定している企業は、装置型工業といって、石油精製・石油化学・アルミニウム・火力発電などの重化学工業です。

### 昭和43年度も調査続行

昭和43年度は、伊万里湾総合開発調査について、すでに、通産省が420万円の調査費を決定していますが、建設・運輸両省も調査継続を検討しています。

県の伊万里湾開発調査室も河口湖背後地の調査・ボーリングなどを計画しています。43年度は、河口湖淡水化方式について、東京工大吉川教授中心に研究を進めることになっています。

る。象形文字である日本語は、ある場合には的確に物を表現するが、場合によっては錯覚を起こすようなこともないではない。

◆「卒業」という言葉もその一つである。卒業といえは、なにかもうすべてが終わってしまったような印象を与えらる。しかし、事実は人生の一つの段階を踏んだにすぎない。その意味では英語の「グラデュエーション」のほうが適切である。なぜなら「グラデュエーション」というのは、もともと次々に段階を踏んでいくという意味をもった言葉であるからだ。

◆学果を出るということはゴールに達したのではなくあくまで次の社会へのスタートである。そこで、日本語でいう場合、「卒業」よりもむしろ「巣立ち」といったほうが学果をでていく人たちへのはなむけの言葉にふさわしい。

◆卒業生の諸君、いよいよ生命が躍動する弥生三月の春という張り切った大自然の活力をそのままに受けて新しい次の社会に勇躍して巣立ってもらいたい。



伊万里町婦人会（池田千鶴会長）の役員35人は、2月8日、3月に完成する二里町の上水道施設を視察しました。

同月13日には、伊万里町駐在員会（斎藤正雄会長）の50人も視察しました。市水道課は、総工費2億7,673万円を投じて建設した近代的設備を誇る上水道施設や水道財政を説明、水道をはげましてくださいとお願いしました。（左の写真は、婦人会の水道施設視察）

## 第4次 今月末に完成 水道拡張工事 配水管55メートルに伸びる

昭和39年度から4か年継続事業・総工費2億7,670万円をかけ、二里町川東に建設していた第4次水道拡張工事が今月末に完成します。

伊万里川の水量が少なくなった・伊万里町に人口が集中し、水道利用者がふえた・生活水準が向上し、使用水量がふえた・給水区域を広げ、1人でも多くのかたに水道を利用してもらうなどのために水源を有田川にかえ拡張工事と取り組んできました。

給水区域は、これまでの伊万里町木須町・瀬戸町や大坪町・二里町の一部からさらに黒川町・大坪町・大川内町・脇田町・二里町・東山代町の一部まで拡張しました。

施設は取水施設・浄水施設・配水施設からなっています。

有田川の又川井せきに取水施設を作り、最新式の急速ろ過ができる浄水設備を通りポンプで配水池へ送ります。配水池から自然流下で各家庭へ給水します。

工事費のおもなものは、取水・導水施設 1,746万円・浄水施設 8,661万円・送配水施設 1億983万円・動力計装施設2,940万円などです。

この工事のために、大蔵省や企業金融公庫・一般会計などから2億4,700万円を借り入れています。

借り入れ金は、こんご30年かけて返済します。しかし、昭和46年度には最高額の3,046万円・収入見込額の75パーセントを返済しなければなりません。このほか、薬品・動力材料代など物件費の値あがりも見込まねばならず、事務合理化で人件費

の節減に努めても水道経営はますます苦しくなります。

水道事業収入のほとんどは水道料金ですから給水量の増加だけでは収支の均こうは保てませんし、料金改定にたよらざるをえない実情です。

現在、皆さんが納めている水道料金からすると、ことはすでに多額の赤字が予想されています。

赤字になれば古い管の取りかえや水もれの修理など建設改良ができません。また借り入れ金の返済もできません。そのために4月から新しい料金でお願いすることになっていきます。

### 水道規模の比較

	拡張前	拡張後
給水量	4,830 $m^3$	9,000 $m^3$
給水世帯	4,838	約6,800
給水人口	21,287	約30,000
送配水管延長	24,800 $m$	54,780 $m$
水道普及率	58%	70%

（註）普及率は、簡易水道を含む

◆三月は、季節からいっても春である。「春」という字もまた「張る」とか「晴る」に通じて、晴れ晴れと張り切った自然をあらわしている。

◆いずれにしても、これが大自然の運行である以上、その自然のなかで生活する人間も大自然の春の目覚めとともに大いに躍動しなければならぬ。

◆三月は、幼稚園から大学まで、どこも卒業の月である。

◆昔は、三月のことを弥生の弥（やよい）といった。弥生（やよい）という字は、「あまねく・いよいよ・はびこる」という意味をもっているから、弥生とは、すべての生命が生き返って「いよいよ」活気ついてくる月という意味である。

◆三月は、季節からいっても春である。「春」という字もまた「張る」とか「晴る」に通じて、晴れ晴れと張り切った自然をあらわしている。

◆二月の暮から今年の一二月にかけて雪が多かったせいか、底冷えする日が続いたからか、このごろの春の日ざしは、すべてのものをよみがえらせてくれるような感じがする。



# 校舎建設急ピッチ

昭和42年度の学校建設事業のうち東黒川・波多川・東山代の各小学校危険校舎改築事業と大川小の屋内運動場建設事業は、今春卒業する生徒を1日でも新教室で学ばせようと完成をいそいでいます。

大川内小のプール（事業費 551万円）と西部地区学校給食センター（事業費 2,063万円）は、すでに完成しています。

危険校舎は、昭和42年度事業が終わっても、まだ、小学校で 7,559平方メートル・中学校で 1,111平方メートルが残ります。このうち、小学



（上）大川小の屋内運動場 （左下）東黒川小の普通教室

校の 2,604平方メートルは改築をいそがねばなりません。

市は、これらの危険校舎をなくすため、年度別計画で改築する方針です。

ことし3月末までに完成する危険校舎改築などの事業

▷東黒川小（予算額 1,262万円）  
普通教室5・理科室1・建物面積 477㎡鉄筋2階建

▷波多川小（予算額722万円）

普通教室2・理科室1  
教具室1・便所1  
建物面積268㎡・鉄筋2階建

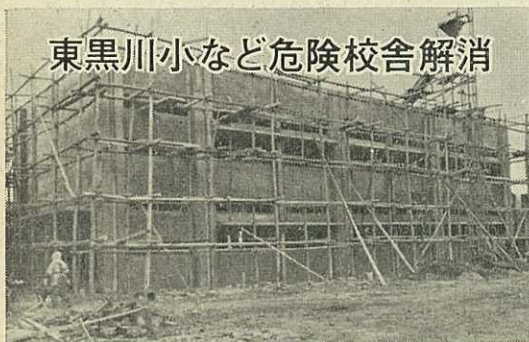
▷東山代小（予算額 2,784万円）

普通教室4・図書室1  
教具室1・理科室・事務室  
宿直室・保健室・校長室  
職員室  
建物面積1,028㎡・鉄筋2階建

▷大川小屋内運動場新築

（予算1,397万円）  
建物面積 601㎡  
軽量鉄骨カラー鉄板  
ゲビオン型

## 東黒川小など危険校舎解消



## 川東橋に歩道橋できる

大川小の通学用歩道も完成

大川内小学校の通学用歩道ができました。小学校正門前から県道にそって伊万里のほうへ 200メートル・武雄のほうへ540メートル・幅は1.5メートルの歩道です。

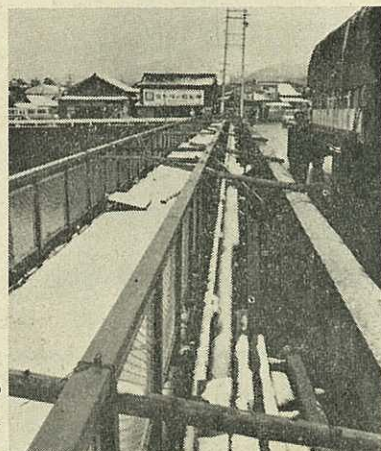
### 国道202号線駐車禁止

大坪町祇園町三差路付近（南波多町のほうへ 100メートルぐらいの地点）から二里町の伊万里農林高校前までの国道 202号線が、あさ7時からよる8時まで駐車禁止になっています。

交通事故を防ぐためにもお互いに駐車しないようにしてください。

この工事は、県が交通安全施設整備事業として、地元の要望・協力をうけ 800万円で完成させました。二里町の川東橋の歩道橋も3月末には完成します。

同橋の交通量は、あさ7時から12時間のうちに車 7,000台 歩行者 1,200人もあり、歩行者の悩みのたねでした。幅が 5.5メートルしかなく、むりに渡ると車とらんかんにはさまるおそれもあり地元から歩道橋建設の声が強くていたものです。そのため、佐賀国道事務所唐津出張所は、昨年1月から 729万円で工事をいそいでいま



もうすぐ完成する川東橋歩道橋

す。歩道橋は、長さ 64.5メートル・幅 1.5メートルで、小中学生や高校生などの交通事故予防に大きな役割りを果たすこととなります。

この事業は、零細な林業経営農家の生産を高めるために、不経済林から経済林への林種転換や機械・技術の導入を図って短期間に森林を育成するとともに、原野の造林・入会林野の個人分割・国有林の活用で経営規模を拡大して、林業所得の向上を図るのがねらいです。林業構造改善事業ではこの3年間に次のような事業を行ないました。

### 部落有林407ヘクタールを個人に分割

経営基盤を充実するために、入会林野である波多津町木場の165ヘクタールなど4地区・407ヘクタールの部落有林を個人に分割しました。

また、大川町や大川内町など12地区に部分林組合をつくり、国有林188ヘクタールを50年間ぐらいの契約で国から借り経営しています。この国有林の立木売払金のうち8割は地元部分林組合の収入になります。

いま、分割を受けた個人や部分林組合は、それぞれ、山を活葉樹から針葉樹にきりがかえています。

### 林道13本

#### 1万1,648メートルを開設

林道の開発いかんは、森林を有効に生かす決め手になるため、生産基盤の整備事業として、林道を新たに開設しました。

南波多町の鷹の巣線など13本・延長1万1,648メートルの林道を5,168万円で建設しました。

### 林業構造改善事業で

#### 完成した林道

南波多町 鷹の巣線 1,160m



## 林業構造改善事業終る

### 3年間の総事業費7,176万円

県下で初めて指定を受け、昭和40年度から3か年計画で実施してきた林業構造改善事業が、3月で一応終了します。

市内全域を対象に総事業費7,176万円を投じました

波多津町	高平線	1,090m
大川町	駒鳴線	813m
大坪町	狩立線	870m
大川町	米の山線	1,140m
黒川町	人見山線	1,100m
大川町	東田代線	1,135m
大坪町	屋敷野線	1,000m
南波多町	田尻線	850m
南波多町	山中線	760m
大川町	烏泊線	660m
黒川町	福田線	690m
大川町	一の谷線	380m
合計	13線	11,648m

### 刈取機など

#### 林業家へ貸付け

林業の生産能率をあげるための事業として、次のような機械などを815万円で購入し、林業家へ貸し付けたり、森林組合に備えつけました。索道(1,000メートル)一式・トラック・機械のこぎり14台・ウィンチ一式・刈取機78台・薬剤さんぶ機穴掘機など造林や生産施設に必要なものばかりです。

東山代町下分には、1,500俵保管できる木炭倉庫を建築しました。

### チップ工場の経営順調

昭和41年11月から操業している大坪町白野のチップ生産工場も、林業構造改善事業として620万円で建設したものです。

現在チップ工場は、佐賀板紙工場へ毎月400立方メートルのチップをトラックで送っており、順調に操業しています。

松浦町中の原には、杉や檜の優良苗を育てるために、197万円で1.4ヘクタールの苗圃を作りました。

南波多町高瀬では、5ヘクタールを対象に地ごしらえや下刈り・肥料マルシン1号などを10アールあたり20キログラム投入するなどの作業を行ないました。短期間に育成・伐木するためです。

### 1戸当たり

#### 林業所得6万円以上に

林業構造改善事業は、最終目標を昭和60年において、1戸平均の経営規模を3ヘクタールに、林業戸数を現在の4,370戸から3,500戸にして、1戸当たりの林業所得を現在の3万9,000円から6万2,000円に引き上げる計画です。

市は、合理的な林業経営が進めば生産額が現在の1億5,800万円から2億2,000万円になり、1ヘクタールから3ヘクタールの経営規模をもつ林業家が大幅にふえると予想しています。

### 固定資産課税台帳を

ごらんください

3月1日～20日……市税務課

【とく】

市民病院の赤字解消を  
かれ

一月二十五日発行の「広報いまり」で四十一年の決算状況をみた。そのなかで「市民病院も七百六十四万円の赤字」とでている。

利用者の増加を図り、経営を健全化してほしい。  
そのた  
めには病  
院の広報も必要だ。



さきごろまで川東橋の近くに病院入口の看板が立っていたがいまは立っていない。

赤字解消のため根本的対策を考慮せよ。

二里町 一市民

【おこたえ】 公立病院でも企業である以上、収支の均こうを保つため合理的な運営をしなければなりません。ご意見のように、利用者の増加を図るためにはPRもたいせつと思います。川西に「病院入口」の標示

をしていましたが、河川管理上撤去しなければなりませんでした。いま、近くの民家の屋根にお願いし、立てています。

これだけでは十分ではありませんのでこんごも検討します。

また職員をへらしたり、積極的に物件費を節減するなど経営の健全化に努めます。

市民の病院として皆さんのご利用をお待ちしております。

市民病院 武野事務長

市政モニター随時通信

◎井戸水の水質検査は、どこに依頼すればよいか。

おこたえ 伊万里保健所で受け付けています。検査する水をとるときは次のことに注意してください。

よごれた容器にとらない・手などを水につけないようにすることが必要です。できれば保健所と事前に相談してください。

検査に必要な量は約1.8リットル 検査料は1件300円・検査期間は、水質でちがいますが2~3日から1週間ぐらいです。(伊万里保健所)

◎市でも人材銀行を設け、中高年令者・定年退職者の再就職につくせ。

おこたえ 人材銀行で取り扱うのは、一般求人・求職以外の特殊技術者・役職経験者・専門知識者などのあっせんです。いまはまだ需要が少なく、求人があればそのつどあっせんしています。現在、人材銀行設置については検討していません。

市は、市職員についてこのようなあっせんをしています。定年退職者の在職中の知識・技術をみて適職への再就職あっせんをしています。

(市総務課)

病気の早期発見と治療は  
検査施設完備の市民病院で  
検査受け付け 午前中  
診療時間 8時30分~17時  
二里町市民病院 電話4121番

市育英資金を貸します

市育英資金貸費生を募集しています。将来教職につく目的で大学(短大を含む)に進学するかたで  
▷本市住民の子弟 ▷最近2か年の学業成績が優良 ▷品行がよく身体強健であるかたにお貸しします。

ずつ返済することになっています  
ことし10人募集します。

希望者は、次の書類を市教育委員会へ4月10日までに提出してください。

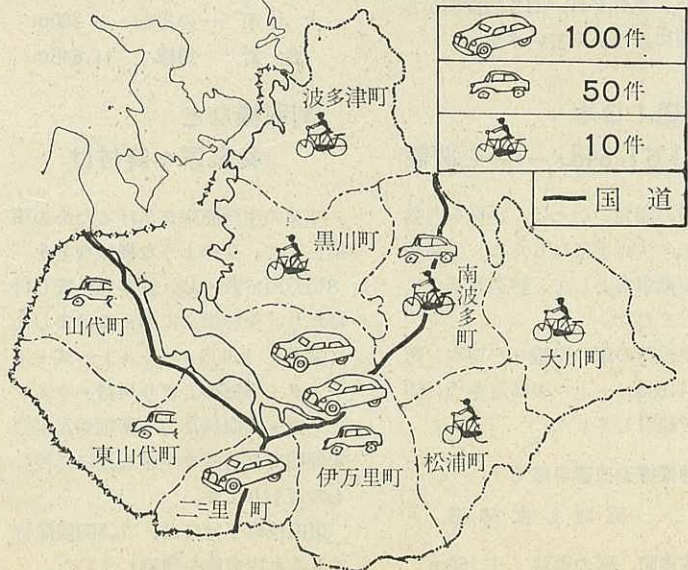
▷育英資金貸与願書(教育委員会にあります) ▷成績証明書

貸し付け金額は、月額2,000円  
で卒業6か月後から毎月1,000円

▷入学許可証か大学在学証明書  
▷健康診断書

申し込みは4月10日まで

各町別交通事故発生状況

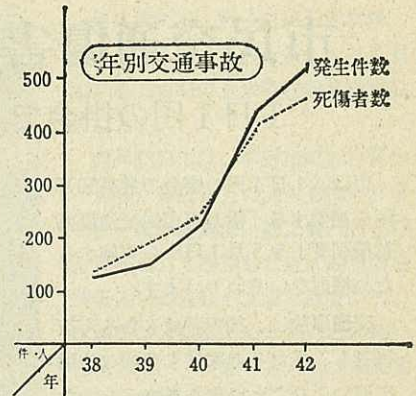


## 昨年交通事故 5年前に比べて4倍以上

523件・死者6人・負傷者447人

あいもかわらず交通事故が続発しています。ことし、2月20日までの50日間に63件発生し、47人の死傷者をだしています。

交通事故が被害者はもちろん加害者も、また家族も悲惨な生活に追いこむことから、皆さんに事故防止への協力をお願いするため、昨年1年間の事故をふりかえりその実情をお知らせします。



昨年の全国の交通事故が一昨年より23パーセント増で51万7,500件・死者1万3,617人・負傷者64万2,300人に達しています。佐賀県でも、14パーセントふえ、7000件・死者167人・負傷者6,300人です。

伊万里市の増加率は、県よりも大きく、20パーセント増で、523件・死者6人・負傷者447人になりました5年前に比べて4倍以上のふえかたです。人口1,000人当たり7人が交通事故にあっていることになりました

### バイク・テラーなど含めて 車の台数は3世帯に2台

現在、市内にはバイクやテラーなども含めると車の台数は3世帯に2台はいるといわれております。

こんごもますます車の台数はふえますから、このままでは事故もうなぎのぼりが予想されます。もう交通事故は、人ごとではなくなりました。いままで、4・7・12月という行楽シーズン・年末に多かった事故が昨年はシーズンに関係なく、毎月平均して発生しています。

### 道路への飛び出し事故が多い

車と歩行者の関係から事故をみると、道路への飛び出し、路上遊びによる事故が27パーセントで最も多く歩行者の左側通行が18パーセントで

2番目です。歩行者は右側を歩いてください。

車同士の事故は、追突がとびぬけて多く、すれ違いや追い越しのときの接触事故がこれに続いています。

### わき見運転・安全速度違反 の事故全体の33%

事故原因をみると、わき見運転・安全速度違反が33パーセントで最も多く、次に、車間距離や追い越しの不適当・よっぱらい運転がめだっています。特に飲酒運転は大きな事故になりますからまわりのかたも注意してやってください。

事故には、幼児19件など小中学生高校生の事故が53件含まれています。父兄も子どもへの交通指導をおろそかにできないことを物語っています

### 事故をおこした者

16～30歳が55%を占める

事故を引きおこした者を年齢階層別にみると、16歳～20歳の青少年が一番多く、16歳～30歳で全事故の55パーセントを占めています。

しかし、41歳以上の者でも78件の事故をおこしており、いちがいに若い者が事故をおこすともいえない情勢になっています。

### 街から村への傾向強まる

町別の発生件数は、伊万里町の63

件を筆頭に、国道沿線の町に多く、ちかごろは、加えて重要県道にそった大川内町・牧島などにも多くなりはじめました。また、松浦・波多津町でも24件発生しており、伊万里でも、交通事故が街から村へ広がっています。憂慮すべき事態です。

### 右側通行など おとなは子どもを見習って

市交通対策協議会は、各団体関係者の協力をえて、交通安全の啓蒙に努めています。また、昨年から交通安全施設事業として道路の整備に力を入れています。道路がりっぱになったとしても、皆さん誰れもが、交通規則を守らねば事故防止は不可能です。車を運転するかたは、いつも免許とりたてのときの気持ちで運転してください。

歩行者のかたは、信号機のあるところは信号に従うこと・横断に注意すること・飛び出しをしないこと・左側通行をしないことなど十分に守ってください。信号機が赤であるのに平気で横断するかたもいます。車はすぐには停まれません。おとなのなかには保育園児や小中学生が励行している右側通行さえ守れないかたもいます。

それぞれの家庭で、また団体で、十分な交通指導が行なわれれば、事故絶滅も夢ではありません。

# 市民交通傷害保険を検討

## 1日1円の掛金で50万円を補償

市は、1日1円の掛金で最高50万円を補償する「伊万里市民交通傷害補償制度」を5月1日から実施するため検討をいそいでいます。

交通事故は、加害者はもちろん被害者も、またその家族も悲惨な生活に追いこむことになり得ます。そのため、万が一、交通事故にあったときいくらでも補償があれば非常にたすかるわけです。全国各地で、交通傷害保険を設け始めています。

伊万里市も、3月中旬の定例市議会でこの議案が可決されれば、できるだけ多くの市民のかたが加入するようにおすすめることにしています。

市がいま検討している保険制度のあらまは、次のようになっています。

◆自動車やバイク・自転車・荷車などに乗っていて衝突したり、転覆したりした事故とか、歩いていて車にはねられたり、ひかれたりした事故の時、保険金を支払います。

◆支払う金額は、

- ▷死亡したとき 50万円
- ▷けがをして医師の治療を受けたとき、○治療に6か月以上かかったとき10万円、○3か月から6か月未満のとき5万円、○1か月から3か月未満のとき2万円、○1週間以上1か月未満のとき5,000円、○1週間未満のとき2,000円 になっています。

◆保険金の請求手続きは、市役所市民課でとりますが、警察発行の交通事故証明書と医師の診断書が必要に

なります。事故のときは、軽いけがでも必ず警察へ届けることです。

◆この保険には、市内に住み、住民登録をしていれば、だれでも加入できます。

◆加入申し込みは、1日1円として1年間前納の掛金360円と印鑑をもって、各出張所や市民課・金融機関の窓口へ行ってもらうことに予定しています。1人1口しか加入できません。有効期間は1年です。

この交通傷害補償制度が市議会で可決されれば、4月中旬から加入申し込みを受け付けし、有効期間を5月1日から来年4月末までに予定します。



特等に浦山光次さん

市木炭品評会が1月31日、柳井町公民館で開かれ東山代町・南波多町

などから92点か出品されました入賞者次のとおり。

○特等（知事賞）浦山光次（東山代町）○1等（市長賞）福田俊男（東山代町）

○（市農協長賞）川原義次（東山代町）○（佐賀県木炭協会賞）原多加造（大川町）

○2等 井上正純（南波多町）

ほか9人 ○3等 久重路茂行（山代町）ほか19人

## こどもの意見 3

山代町こどもクラブ  
連合会（山代東小六年）  
山田清比古

ぼくは、音楽が大好きです。歌ったり、音楽を聞いている時の人の心は、少しも悪い心のほうに向いてはおりません。どんな悪い人でも、好きな音楽を聞くときは、すばらしいと感じるのではないのでしょうか。

ぼくは、ベートーベンやチャイコフスキー・モーツァルトなどが好きです。なかでもビゼーのたくましい音楽をきくと胸がすっきりします。

嵐が吹いても大雨が降ってもびくともしない富士山のような力強い音楽を作ってみたいと思います。

世界の人が口ぐせのように音楽を口ずさみ、労働者が疲れを忘れ、いつのまにか踊りだしたくなるような楽しいワルツの曲も作ってみたいものです。父は、夕食後、バイブを

わたくしは  
こんな人になりたい

くわえ、いすにこしかけてステレオから流れてくるゆったりした音楽を聞きながら自分の絵を眺めるのがなによりも楽しみのようです。ぼくが、いま考えていることは、楽しいこと・苦しいこと・悲しいことなど、ありのままを自分で詩や短歌に作り、それがあった作曲を自分でして、大好きな

トランペットで、夜明けの空にのぼる太陽に向かい、思い切り歌いあげてみたいと思います。山のてっぺんで吹きならすので

一人でもたさくんの人が音楽の楽しさを知り、苦しみや悲しみに打ち勝って明るい社会を作ることができたらどんなによいことでしょうか。そんな願いをこめてぼくのトランペットを山頂の若草の上で吹きならしたいのです。ぼくは、いま、人びとの心を明るくさせるようなきれいな音楽を作曲したいと思っています。りっぱな作曲家になるのが心からの願いです。





伊万里商業高校女子商事2の1の生徒さん53人は、2月17日、保育園の乳幼児に使ってくださとおむつを53枚を贈りました。

福祉事務所は、乳児を保育している保育園へただちに発送、保母からよるこばれました。

上の写真は、贈られたおむつを整理する市職員

水と紙の消費量は、その国の生活水準を示すものといわれるほど水は、わたくしたちの日常生活に欠くことができません。川から水をあげ薬品などを使って飲めるようにきれいな水にしてみなさんの台所に送る仕事をしているのが水道課です。

給水区域は、伊万里町をはじめ黒川町・二里町・東山代町の一部で約2万人に給水しています。

このほか、簡易水道・小規模簡易水道をふくめた普及状況は、58パーセントで県(51パーセント)よりも高く、全国平均(68パーセント)には及びません。しかし、上水道が計画どおり3万人に給水をはじめると70パーセントになり全国水準に達することになります。

昭和39年から実施している拡張工事は、ことし3月末に完成します。この施設の完成で、いままでの1日4,830トンから9,000トンの水を給水できるようになります。また1人

**所得税・事業税・市県民税  
申告は3月15日まで**

所得税の確定申告や個人事業税・個人市県民税の申告は、3月1日から3月15日までです。

▷所得税の申告 毎日9時~16時  
伊万里税務署  
大川町だけは、3月6日  
大川出張所

**▷市県民税申告**

3月1日から係員が地区ごとに出向いて受け付けています。日取りや会場は、旬報15・16号を見てください。

**よる9時のサイレン合図に  
火のもと点検を**

春さきは、空気の異常乾そうと風の強い日が続き、火災が発生しやすい気象です。

2月29日から3月13日までの春の火災予防運動期間中は、毎日よる9

時に火のもと点検の合図として、サイレンを鳴らしますから家庭で十分に火の用心をしてください。

- ▷寝るまえに火のもとを点検してください。
- ▷プロパンガス器具は正しく使ってください。
- ▷たばこの投げ捨てや寝たばこはやめてください。

**小学校入学通知書は  
受け取りましたか**

小学校新入学児童をもつ父兄のたえ、入学通知書は受け取られたでしょうか。

通知書を受け取ったのちに住所が変わるときや通知書が届かないかたがあれば、教育委員会か市民課・出張所へご連絡ください。

新入学児童は、昭和36年4月2日から37年4月1日までに生まれた子どもさんです。

**市民の社会科教室⑩**



**水道課**

1日300リットルとして3万人に給水できます。

伊万里市が都会的になればなるほど多量の水が必要になってきます。そのため、大正4年に水道を設置してから4回の拡張工事を行ってきたわけです。

最近、川の水も少なくなっています。こんどは川の水ばかりにたよらないで、大きなダムなどをつくって水源を確保しなければならないようになりました。

このように水道を維持し改良するためには多額の金が必要です。その

資金は、水道利用者の水道料金でまかなくないです。いわゆる恩恵を受けるかたで出し合わせる独立採算の経営です。

物価があがり建設改良工事などをするときれいな水を作る経費もあがります。そのために水道料金の値上げも必要になってきます。

水道は、飲料水を供給するだけでなく、消火せんをとりつけ、火災発生に備える役目も果たしています

二里町川東の浄水場の管理や配水管の修理・メーター検針・改良工事の設計などの仕事は施設係が担当しています。業務係は、料金計算や集金・経営全般の仕事を受け持っています。

給水人口が5,000人以下は、簡易水道事業として経営しています。波多津・楠久・浦の崎・松浦の4か所8,000人に給水しています。担当は簡易水道係です。

簡易水道は、維持管理・財政状況ともに良好に運営されています。

# 道路敷地を使うときは 許可を受けてください

道路の占用許可や占用料の徴収などの事務は、国道・県道・市道をそれぞれ管理している国道事務所・土木事務所・市役所で扱っています。

道路占用というのは、道路の敷地内に工作物・物件をおいたり、施設を設けて道路を使用することです。

例えば、次のようなものを設ける場合は、道路管理者の許可を受けて占用料を納めることになっています

- ▷ 電柱・電線・郵便差出箱・公衆電話所・広告塔
- ▷ 水管・下水道管・ガス管
- ▷ 歩廊・雪よけ・日覆い
- ▷ 露店・屋台・商品置場
- ▷ バス停などの標識・旗ざお・幕アーチ・自家看板
- ▷ 工事中板囲い・足場・詰所・その他の工事中施設
- ▷ 土石・竹木・瓦・その他の工事中の材料置場など。

また、道路の敷地内で次のような工事をする場合も道路管理者の許可が必要です。

- ▷ 法敷の切り取り・埋立て工事
- ▷ 側溝の新設工事

- ▷ 路肩の舗装工事
- ▷ 歩道の改装工事

もし、許可を受けずに占用したり、道路工事をすれば、懲役や罰金を課せられることがありますからご注意ください。

(連絡先)

国道 202号線 建設省佐賀国道工事事務所唐津維持出張所(唐津市山本中園 1437番地・電話山本58番)

国道 204号線 県道 佐賀県伊万里土木事務所(伊万里市松島町・電話伊万里 4151番)

市道 伊万里市役所建設課(伊万里市大坪町・電話伊万里2111)

## 無料法律相談

### ▶ 法律相談

ど き 3月15日(金)  
10時~15時

ところ 市役所市民相談室

### ▶ 交通事故相談

と き 3月14日・28日(木)  
10時~15時

ところ 市役所市民相談室

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。

### 社会福祉事業費へ

- ▷ 五千円 増崎安弘(松島町二二七 亡祖母泉フク)
- ▷ 壹万円 井面惣一(立花町四〇三一 亡妻ルイ)

- ▷ 五千円 山口哲郎(東山代町脇野 亡祖父伊八)
- ▷ 参千円 沖田広宣・丈夫(大川内町市山 亡母ソコ)
- ▷ 五千円 武藤 弘(東山代町長浜 亡長男隆光)
- ▷ 参千円 川口 明(山代町西分 亡母ムネ)
- ▷ 壹万五千元 中島豊太郎(有田町乙三夫 亡父元一)
- ▷ 五千円 原 ティ(大川内町平尾 亡姉岩崎ミチ)
- ▷ 壹万円 前山定夫(木須町東 亡母キクヨ)
- ▷ 参千円 水田兵治(山代町桶久 亡妻サク)
- ▷ 壹万円 下平秀次(大川内町小石原 亡父竹一)
- ▷ 五千円 中島与三郎(大坪町下古賀 亡母ソコ)
- ▷ 壹万円 洲上三男(大川町東田代 亡父常太郎)
- ▷ 壹万円 大川内隼人(松浦町藤川内 亡妻ユリカ)
- ▷ 五千円 原 米市(大川町戸石川 亡母ヨネ)
- ▷ 五千円 岸川治良(立花町西内三三九五 亡母ヨシ)
- ▷ 参千円 山本マサ(山代町立岩 亡母サダ)
- ▷ 五千円 高添 栄(大川町川西 亡三女美保子)
- ▷ 五千円 片岡弥七(大坪町永山 亡母キト)
- ▷ 五千円 大串勝次(山代町立岩四〇八 亡妻シゲ)
- ▷ 参千円 川久保ハル(山代町立岩 亡夫善三郎)
- ▷ 壹万円 前田静子(南波多町小麦原 亡夫武利)
- ▷ 参千円 池田留次(二里町古子 亡母ムラ)
- ▷ 五千円 佐井美代子(山代町川南区 亡夫高次)
- ▷ 壹万円 石井一郎(大川内町市山 亡母ヨシ)
- ▷ 五千円 今堀正信(大川町山立川 亡父清吉)
- ▷ 篤志寄付
- ▷ 五百円 竹本恵美子・中原スミエ(伊商高二 拾得物待期満了)
- ▷ 参百円 匿名(牛込局消印伊万里警察署経由)
- ▷ 五百円 匿名(伊万里局消印)
- ▷ 教育振興奨励基金へ
- ▷ 参千円 久保田勝次(松浦町山形宿分 亡父元吉)
- ▷ 参万円 近藤力奥(黒川町黒塩 亡父徳太郎)
- ▷ 五千円 横渡信市(大坪町屋敷野 亡母トキ)
- ▷ 五千円 林 茂(東山代町大久保 亡父忠吉)
- ▷ 壹万円 金武和男(二里町川東 亡妻ヨシエ)
- ▷ 壹万円 光田芳太郎(黒川町塩屋 亡養母ユキ)
- ▷ 壹万円 松尾初音(二里町川東 亡父福一)
- ▷ 五千円 野林寅一(東山代町長浜 亡母タイ)
- ▷ 壹万円 田中重人(二里町金武 亡祖父虎吉)
- ▷ 五千円 力武真人(脇田町平山 亡祖母マチ)
- ▷ 参千円 川原鶴次(松島町)
- ▷ 式千参百六拾円 市文化連盟会長 松尾加助
- ▷ 市交通対策協議会へ
- ▷ 参万円 樋口光夫(山代町城 亡父光之助)
- (S・43・2・20現在)



寄付  
ありがたう  
ありがとうございました